

心のバリアフリー

福祉体験など通じ

優しさと思いやり育成

議員 全国各地で活発になつてきている街中のバリアフリー化への取り組みは、重点が物理的障害の排除に偏つていて、感ずる。相手を思いやるという優しさを表すことが重要と思う。小中学校において、より一層、「思いやり、優しさをもった心」を育んでもらいたい。見解を聞きたい。

教育長 十五年度は、二の小中学校の総合的な

学習の中で、車いす体験など福祉分野における体験中心型授業を行っている。中学校では福祉委員が中心となつて、地域作業所などの施設を訪問する活動があり、また、職業体験学習では、多くの施設でさまざまな体験をする機会が増えている。思いやりの心を育む教育では子供の実態を踏まえ、体験活動を柱にさらなる充実が必要と考えている。

議員 公民館などにおいて、大人を対象とした障害のある人の悩みや不安等の理解を深める事業は実施しているのか。

教育長 社会教育として各地区公民館での生涯学習の中で、障害者に対する理解と認識を深めるための手話教室や点訳体験、障害福祉を考える講演会などを開催しており、今後も啓発活動や交流活動に取り組みしていきたい。



旭南地区で行われた転倒骨折予防教室

議員 平成十年三月策定の「神奈川県ごみ処理広域化計画」において、本市は秦野・伊勢原市、大磯・二宮町と構成する

議員 市民にとって身近な場所での介護予防拠点の整備や筋力トレーニング等の介護予防プログラムの設備の配置を検討すべき

議員 市民にとって身近な場所での介護予防拠点の整備や筋力トレーニング等の介護予防プログラムの設備の配置を検討すべき

議員 市民にとって身近な場所での介護予防拠点の整備や筋力トレーニング等の介護予防プログラムの設備の配置を検討すべき

議員 市民にとって身近な場所での介護予防拠点の整備や筋力トレーニング等の介護予防プログラムの設備の配置を検討すべき



可燃ごみのクレーン操作(環境事業センター)

議員 今後、こうした移送サービスについてどう対応していくのか。

健康福祉部長 高齢化の進展、介護保険制度や支援費制度の導入等を契機に移送サービスのニーズが増大している。国は本年三月にNPO等が行う福祉有償運送に関するガイドラインを示し、原則として市町村が、関係者で構成される運営協議会を設置するなどの一定の手続き等のもとに、許可を取得して実施できるようになっている。本市は近隣の秦野・伊勢原市、大磯・二宮町と共同で運営協議会を設置し、十六年度中に第一回の開催をすべく準備を進めている。

議員 今後、こうした移送サービスについてどう対応していくのか。

健康福祉部長 高齢化の進展、介護保険制度や支援費制度の導入等を契機に移送サービスのニーズが増大している。国は本年三月にNPO等が行う福祉有償運送に関するガイドラインを示し、原則として市町村が、関係者で構成される運営協議会を設置するなどの一定の

議員 今後、こうした移送サービスについてどう対応していくのか。

健康福祉部長 高齢化の進展、介護保険制度や支援費制度の導入等を契機に移送サービスのニーズが増大している。国は本年三月にNPO等が行う福祉有償運送に関するガイドラインを示し、原則として市町村が、関係者で構成される運営協議会を設置するなどの一定の

議員 今後、こうした移送サービスについてどう対応していくのか。

健康福祉部長 高齢化の進展、介護保険制度や支援費制度の導入等を契機に移送サービスのニーズが増大している。国は本年三月にNPO等が行う福祉有償運送に関するガイドラインを示し、原則として市町村が、関係者で構成される運営協議会を設置するなどの一定の

議員 今後、こうした移送サービスについてどう対応していくのか。

健康福祉部長 高齢化の進展、介護保険制度や支援費制度の導入等を契機に移送サービスのニーズが増大している。国は本年三月にNPO等が行う福祉有償運送に関するガイドラインを示し、原則として市町村が、関係者で構成される運営協議会を設置するなどの一定の

議員 今後、こうした移送サービスについてどう対応していくのか。

健康福祉部長 高齢化の進展、介護保険制度や支援費制度の導入等を契機に移送サービスのニーズが増大している。国は本年三月にNPO等が行う福祉有償運送に関するガイドラインを示し、原則として市町村が、関係者で構成される運営協議会を設置するなどの一定の

議員 今後、こうした移送サービスについてどう対応していくのか。

健康福祉部長 高齢化の進展、介護保険制度や支援費制度の導入等を契機に移送サービスのニーズが増大している。国は本年三月にNPO等が行う福祉有償運送に関するガイドラインを示し、原則として市町村が、関係者で構成される運営協議会を設置するなどの一定の

議員 今後、こうした移送サービスについてどう対応していくのか。

健康福祉部長 高齢化の進展、介護保険制度や支援費制度の導入等を契機に移送サービスのニーズが増大している。国は本年三月にNPO等が行う福祉有償運送に関するガイドラインを示し、原則として市町村が、関係者で構成される運営協議会を設置するなどの一定の

議員 今後、こうした移送サービスについてどう対応していくのか。

健康福祉部長 高齢化の進展、介護保険制度や支援費制度の導入等を契機に移送サービスのニーズが増大している。国は本年三月にNPO等が行う福祉有償運送に関するガイドラインを示し、原則として市町村が、関係者で構成される運営協議会を設置するなどの一定の

議員 今後、こうした移送サービスについてどう対応していくのか。

健康福祉部長 高齢化の進展、介護保険制度や支援費制度の導入等を契機に移送サービスのニーズが増大している。国は本年三月にNPO等が行う福祉有償運送に関するガイドラインを示し、原則として市町村が、関係者で構成される運営協議会を設置するなどの一定の

求められる高齢化社会への対策 介護予防事業のさらなる充実を

議員 介護保険制度は平成十二年の発足以来、要介護者の人数が増加傾向にあり、中でも要支援、要介護一、二の軽度者は四年間で二五%と大幅に増加している。現行制度のまま推移すると保険料は

議員 介護保険制度は平成十二年の発足以来、要介護者の人数が増加傾向にあり、中でも要支援、要介護一、二の軽度者は四年間で二五%と大幅に増加している。現行制度のまま推移すると保険料は

議員 介護保険制度は平成十二年の発足以来、要介護者の人数が増加傾向にあり、中でも要支援、要介護一、二の軽度者は四年間で二五%と大幅に増加している。現行制度のまま推移すると保険料は

議員 介護保険制度は平成十二年の発足以来、要介護者の人数が増加傾向にあり、中でも要支援、要介護一、二の軽度者は四年間で二五%と大幅に増加している。現行制度のまま推移すると保険料は

議員 介護保険制度は平成十二年の発足以来、要介護者の人数が増加傾向にあり、中でも要支援、要介護一、二の軽度者は四年間で二五%と大幅に増加している。現行制度のまま推移すると保険料は

議員 介護保険制度は平成十二年の発足以来、要介護者の人数が増加傾向にあり、中でも要支援、要介護一、二の軽度者は四年間で二五%と大幅に増加している。現行制度のまま推移すると保険料は

議員 介護保険制度は平成十二年の発足以来、要介護者の人数が増加傾向にあり、中でも要支援、要介護一、二の軽度者は四年間で二五%と大幅に増加している。現行制度のまま推移すると保険料は

議員 介護保険制度は平成十二年の発足以来、要介護者の人数が増加傾向にあり、中でも要支援、要介護一、二の軽度者は四年間で二五%と大幅に増加している。現行制度のまま推移すると保険料は

議員 介護保険制度は平成十二年の発足以来、要介護者の人数が増加傾向にあり、中でも要支援、要介護一、二の軽度者は四年間で二五%と大幅に増加している。現行制度のまま推移すると保険料は

民間による県内廃棄物一括処理計画 本市参画の考え聞く

議員 平成十年三月策定の「神奈川県ごみ処理広域化計画」において、本市は秦野・伊勢原市、大磯・二宮町と構成する

議員 平成十年三月策定の「神奈川県ごみ処理広域化計画」において、本市は秦野・伊勢原市、大磯・二宮町と構成する

議員 平成十年三月策定の「神奈川県ごみ処理広域化計画」において、本市は秦野・伊勢原市、大磯・二宮町と構成する

議員 平成十年三月策定の「神奈川県ごみ処理広域化計画」において、本市は秦野・伊勢原市、大磯・二宮町と構成する

議員 平成十年三月策定の「神奈川県ごみ処理広域化計画」において、本市は秦野・伊勢原市、大磯・二宮町と構成する

議員 平成十年三月策定の「神奈川県ごみ処理広域化計画」において、本市は秦野・伊勢原市、大磯・二宮町と構成する

議員 平成十年三月策定の「神奈川県ごみ処理広域化計画」において、本市は秦野・伊勢原市、大磯・二宮町と構成する

環境基本計画

社会情勢等の変化踏まえ 18年度に改訂

議員 平成十二年三月に策定された平塚市環境基本計画では、「環境市民が築く環境共生・発信都市ひらつか」の実現を目指し、四つの基本方針を定め、二九四の事業を掲げて事業達成までのおおむね三年ごとに見直すこと

議員 平成十二年三月に策定された平塚市環境基本計画では、「環境市民が築く環境共生・発信都市ひらつか」の実現を目指し、四つの基本方針を定め、二九四の事業を掲げて事業達成までのおおむね三年ごとに見直すこと

議員 平成十二年三月に策定された平塚市環境基本計画では、「環境市民が築く環境共生・発信都市ひらつか」の実現を目指し、四つの基本方針を定め、二九四の事業を掲げて事業達成までのおおむね三年ごとに見直すこと

この計画の進捗状況を聞きたい。

環境部長 本計画の進捗状況については、十五年度では計画に掲げている二九四事業の内、事業実績が計画を上回っているものが三事業、計画どおり進行中が一七三事業、事業量等は計画より下回るが目標達成は可能なものは六二事業であり、事業量等に遅れが生じ、目標達成が困難なものが二五事業、未着手のものは三事業である。したがって、全体で達成が見込まれるのは二三八事業で八一%となっている。

議員 本計画は一〇年間の計画期間中でおおむね三年ごとに見直すこと

この計画の進捗状況を聞きたい。

環境部長 本計画の進捗状況については、十五年度では計画に掲げている二九四事業の内、事業実績が計画を上回っているものが三事業、計画どおり進行中が一七三事業、事業量等は計画より下回るが目標達成は可能なものは六二事業であり、事業量等に遅れが生じ、目標達成が困難なものが二五事業、未着手のものは三事業である。したがって、全体で達成が見込まれるのは二三八事業で八一%となっている。

議員 本計画は一〇年間の計画期間中でおおむね三年ごとに見直すこと

資源ごみの買い上げ制度 単価見直しを検討

議員 ごみの資源化について、十六年度からリサイクルプラザが稼働しており、今定例会では資源ごみ買上金約二五〇〇万円が補正計上されているが、その内容を聞きたい。

環境部長 これは自治会に対する資源物買上金である。今年度から資源回収を始めたプラザを含めた上半期の買上金支払

議員 ごみの資源化について、十六年度からリサイクルプラザが稼働しており、今定例会では資源ごみ買上金約二五〇〇万円が補正計上されているが、その内容を聞きたい。

環境部長 これは自治会に対する資源物買上金である。今年度から資源回収を始めたプラザを含めた上半期の買上金支払

議員 ごみの資源化について、十六年度からリサイクルプラザが稼働しており、今定例会では資源ごみ買上金約二五〇〇万円が補正計上されているが、その内容を聞きたい。

環境部長 これは自治会に対する資源物買上金である。今年度から資源回収を始めたプラザを含めた上半期の買上金支払